

退院時サマリーHL7 FHIR記述仕様

ご意見	ご意見に対する回答
<p>ExtensionのCanonical Nameが、HL7 FHIR JP Core 実装ガイド<Draft Ver.1>の仕様通りになっていない箇所があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ExtensionのCanonical Nameについては、URIの階層にExtension を入れる。 ・ Extension名内にはatを使わず、MedicationRequest_DispenseRequest_InstructionForDispenseのようにアンダースコアで連結する。 ・ アンダースコアで連結される要素の第1要素は必ずリソース名またはcomplexデータタイプ名とし、そのあとにElement名をアンダースコアで連結し、最後に出現するアンダースコアの直前の要素が、そのExtensionがぶら下がる対象のリソース、データタイプまたはそのElementとなるように記述する。 	<p>JP Coreの記述仕様に合わせて修正します。</p>
<p>退院時サマリーHL7 FHIR記述仕様については、表16、表19に記載されている、ExtensionのCanonical Nameが、JP Coreの記述仕様に従っていないものが残っていますので、修正した方がよい</p>	<p>第1項の通り、JP Coreの記述仕様に合わせて修正します。</p>
<p>データ型について interger decial ⇒ decimal スペルミスでは？</p>	<p>修正します。</p>
<p>データ型について uri 断片識別子⇒フラグメント識別子のほうが一般的にわかりやすいと思うがいかがでしょうか？</p>	<p>修正します。</p>
<p>データ型について instant 人間の時間用 ⇒ date,dateTimeにある「人間のコミュニケーションで使用される日時」という言い方のほうがわかりやすいのでは。</p>	<p>修正します。</p>
<p>データ型について id 「。」⇒「.」ピリオドが自動翻訳によって変換されてしまったのでは？</p>	<p>修正します。</p>
<p>データ型について unsignedInt 非負整数型 ⇒ 符号なし整数型のほうが一般的では？</p>	<p>修正します。</p>
<p>データ型について uuid GUIDとUUIDの包含関係が逆では（FHIR本家も間違っているように見えます）</p>	<p>ご指摘のように過去には、GUIDはMicrosoft提唱のもので、UUIDのひとつであったようです。一方で現在は事実上は内容は同一となっています。そこで、「（GUIDの一種）」という記述部分を削除することとします。</p>
<p>表16 MedicationRequestのextensionがJP Coreを反映していない。</p>	<p>第1項、第2項の通り、JP Coreの記述仕様に合わせて修正します。</p>
<p>表19 OrganizationのextensionがJP Coreを反映していない</p>	<p>第1項、第2項の通り、JP Coreの記述仕様に合わせて修正します。</p>